

JAPANESE RED CROSS NAGOYA DAIICHI HOSPITAL

人間を救うのは、人間だ。Together for humanity

日赤なごや



名古屋第一赤十字病院

日本赤十字社

地域医療支援病院 地域がん診療連携拠点病院



2009.Spring Vol. **24**

●発行/名古屋第一赤十字病院 ●発行責任者/広報活動委員会 〒453-8511 名古屋市中村区道下町3丁目35番地 TEL.052-481-5111(代表) FAX.052-482-7733

Topics

西棟竣工後初の大規模災害訓練
毎年恒例、ドラゴンズ選手慰問
癒しの森、憩いのひととき

Smile Message

患者さんの 「ありがとう」に 支えられ

病院内のイベント情報や、医療に関する知識をお伝えしてきた「日赤なごや」が装いも新たにリニューアル！
これからも皆さまの声に応えた、親しみやすい紙面を目指していきますので、ご意見・ご感想をぜひお聞かせください。

西棟竣工後初の大規模災害訓練

去る2月26日、西棟完成以来初となる、大規模災害訓練が実施されました。今回の訓練は、「地域中核災害医療センター」として十分な機能を果たすため、消防と連携して行われたかつてないほど大掛かりなもの。

名古屋市内で震度6弱の揺れを観測したという想定の下、午後2時始まりを告げるアナウンスが響きます。

被災現場を想定した会場で、真っ先に行動を起こしたのは、消防署の救急隊員たち。テキパキとした動きで、学生やボランティアティア扮する模擬患者を救助。負傷者の状態を見極め救急搬送します。特殊メイクを施し、個別の役割に応じて演技する模擬患者の様子は、まさに実際の災害現場そのものです。

一方病院でも、続々と詰めかける模擬患者の対応に追われていました。大規模災害の医療現場で医師に求められ

るトリアージは、治療の優先順位を決定する重要な診断。訓練とはいえ「命の選別」という厳しい行為に緊張が走ります。治療を待つ長蛇の列、不足していくベッド。想定外の事態に、とまどいの色を隠せない医療関係者も。

やがて、手術室が満室となり模擬患者の他施設への搬送が必要に。ヘリコプターが要請され、舞台は西棟のヘリポートへ移ります。赤い機

体が悠然と降り立ち、模擬患者を収容。再び空へと飛び立つと、災害訓練は静かに幕をおろしました。

一瞬で街を破壊し、人命を危険にさらす大災害。一分一秒を争う救命活動の現場で多くの命を左右するのは、まぎれもなく自分たちの判断力と対応力であること、強く心に刻んだ訓練となりました。



毎年恒例、ドラゴンズ選手慰問



恒例行事となった中日ドラゴンズの選手による慰問。24回目を迎える今年は、立浪、井上、井端、荒木、浅尾の五選手が来院し、会場には入院患者さんを始め約200人のドラゴンズファンが集結しました。質問タイムでは、今年ラストイヤーとなる立浪選手の心の内や、アナウンサーの河野明子さんと結婚した井端選手へ馴れ初めを尋ねる質問も。「結婚はケガの功名。会う時間が多くなったらか



ら」と切り返され、会場は笑いの渦に包まれました。最後は、入院中の子どもたちとご家族が思いを綴った寄せ書きが読み上げられ、試合中には決して見られない選手たちの優しい表情が印象的でした。

また、会場に足を運べない子どもたちには、選手たちが小児病棟を訪問。サインボールやサイン色紙をプレゼントし、温かい言葉と力強い握手励ましに、子どもたちは大感激。選手の皆さん、本当にありがとうございました！

癒しの森、憩いのひととき



西棟の地下に設置された「ミニストップ」。店内に足を踏み入れて、まず驚かされるのが、街角で見かけるコンビニとは全く異なる品揃えです。絆創膏などのありふれた医療品から、身体の不自由な患者さんが浴槽内で使用するミニチェアまで、入院患者さんの日常をサポートする多彩な商品が取り揃えられています。さらに店にない商品は取り寄せもでき、大きな商品は病室にお届けするなど、行き届いたサービスには目を見

張るばかりです。一方、併設の「ダグカフエ&デリー」では、患者さんや付き添いのご家族、お見舞いに訪れた皆さんに満足いただくため、挽きたての本格コーヒーや工夫をこらしたお弁当を販売。店内でつくられる「できたて弁当」は、地下鉄の通路から足を伸ばして買いに来られる方もいるほどの人気ぶりです。まさに癒しの森にふさわしい施設として、これからも多くの方に心地よい安らぎを提供していただくでしょう。

MINISTOP
ミニストップ

西棟 地下1階

- 営業時間 7:30~21:00
- 定休日 年中無休
- 電話 052-481-7500
- その他のサービス
公共料金の取納代行・郵便受付・ATM(ゆうちょ銀行も利用可能です)

皆様からの
ご質問に
お答えします



Q1

再診の受け方は？

A 予約のある患者さんは、必ず「再来受付機」に診察券を通して受付をしていただきます。発行される「案内票」を受け取り、専用の青いファイルに入れて、受診される診療科受付前の待合い席でお待ちください。受付横の「案内表示画面」に「案内票」の診察時間が表示されましたら、診察室前の中待合い席でお待ちください。

予約のない患者さんや救急外来受診後の患者さんは、再来受付機を通さずに午前8時20分から午前11時までの間に、診療各科受付へ直接お越しください。

再来受付機で
案内票を発行



院内の2階、3階に設置されている再来受付機に診察券を入れ、受付を済ませてください。案内票が発行されます。



案内票

Q2

AGORA
(アゴラ)って何？

A

AGORA(アゴラ)とは、診察や検査が終了したあと、診療に要した費用を自動精算できるかどうかを確認する会計チェック機のことです。自動精算できる場合は、1階に4台設置してある自動精算機へお進みいただき、診療に要した費用をお支払いいただくこととなります。自動精算できない場合は、1階「4番:計算受付」にお越しいただき「案内票」を提出していただきます。計算終了後は、「3番:会計受付」または自動精算機へお進みください。



AGORA(アゴラ)

Smile Message

表紙の人：呼吸器センター・眼科 / 岡田知香さん



患者さんの「ありがとう」に支えられ

豊田看護大学時代、「中村日赤」での実習で出会った先輩。「こんな看護師にいつか私も」という思いを胸に、1年前当院の看護師となりました。気持ちに技術が追いつかないジレンマを感じる中、亡くなった患者さんのご家族から感謝の言葉をいただいた時には、この道を選んでよかったと心から思ったものです。しかも周囲には、常に励まし導いてくださる先輩たち。この恵まれた職場で、一人でも多くの患者さんから「ありがとう」と言ってもらえる看護師になりたい。夢が決意にかわり始めた今日この頃です。

おクスリ豆知識

第12回

“貼り方”に注意してください！ ～経皮吸収剤～

「湿布薬」は患部に直接貼ることが多いので、「貼り薬」は、局所的なくすりと考えられがちですが、技術の進歩により、狭心症治療薬や女性ホルモン剤、喘息治療薬などでは、皮膚から血液中に入り、体に作用する「経皮吸収剤」が活用されています。特徴としては、皮膚からくすりを浸透させることで、長時間効き目が持続する、胃などに負担がかからない、などがあげられます。しかしこの反面、皮膚のかぶれや同じところに貼り続けられないなど、「貼り方」に注意が必要です。多くの「経皮吸収剤」には、取扱い説明書が添付されているので必ずお読みください。今、あなたが貼っているお薬の貼り心地はいかがでしょう？

放射線部門(診断)

診断、アイソトープ、治療の3つに分かれる放射線部門。今回は放射線診断の精度向上に寄与する、最新機器を用いた診断をご紹介します。放射線部門では、西棟オープンに伴いほとんどの機器を一新。多くの最新設備が導入されましたが、その最たるものが「マルチスライスCT(MDCT)」です。今では一般的なCTの画像診断ですが、その最先端機器がMDCT。64個もの検出器を配置し、患者さんがわずかに息を止める間に、体の周りを回転しながら撮影。一回転につき64の画像データを収集します。しかも画期的なのは、撮影した画像を多方向断面像、3D画像に構築できること。冠動脈のよう

に脈動する臓器まで、画像収集が可能です。ですから驚くばかりです。

もちろん3D画像への正確な処理は、私たち診療放射線技師の腕の見せ所。でき上がった画像は、PACSシステムにより医師のパソコンへ直接送ることができるため、フィルム出力も不要。患者さんの待ち時間軽減につながっています。

私たち診療放射線技師の使命は、患者さんに用いる放射線の最適化です。より少ない被ばくで診断に有用な画像を得るため、最新機器と撮影技術の両輪が常に機能する業務を目指します。



■ 主な診断

一般撮影

- X線一般撮影
- マンモグラフィー
- デンタル撮影
- 病室・手術室ポータブル撮影

特殊撮影

- 透視撮影(バリウム検査など)
- CT撮影
- 脳・腹部血管撮影
- 心臓カテーテル検査
- MRI検査
- 骨密度検査

掲示板

赤十字講習会のご案内

日本赤十字社愛知県支部では、万一の災害や事故、急病や家庭での介護に役立つ講習会を行っています。いざという時にすぐ対応できるよう実技を中心にお教えいたします。ぜひご参加ください。

健康生活支援講習 5/14(木)、15(金)、22(金)

救急法 7/7(火)、8(水)、9(木)

会場 内ヶ島講堂

※詳しくは日本赤十字社愛知県支部のホームページをご覧ください。

<http://www.aichi.jrc.or.jp/>

赤十字健康教室開催のお知らせ

3月2日(月)に内ヶ島講堂にて、第125回赤十字健康教室が開催。脳卒中科部長の後藤先生、副部長の岡本先生を講師に迎え、「脳卒中について」をテーマに予防と外科的治療についてお話いただきました。

■ 次回以降は、下記の日程を予定しております。

5月上旬予定 **尿もれについて** 女性泌尿器科部長 加藤先生

7月上旬予定 **肝臓について** 第一消化器科部長 春田先生

※詳細は病院内掲示板をご覧ください。

しあわせの花 すずらん慰問 (6月中旬予定※)

全日空(ANA)の客室乗務員と地上旅客係員が、当院を訪問し、「しあわせ」「幸福の再来」などの花言葉を持つ「すずらん」の花を贈ります。

その後、入院している患者さんに手づくりの「すずらんの押し花」を一人ひとりにプレゼントいたします。



※詳細日時は未定です。
病院内掲示板をご覧ください。

●写真は昨年の様子です。



外来診療担当医表

※担当医は都合により変更になる事がございますのでご了承ください。 2009年4月1日現在

診療科目	月	火	水	木	金		
内科	血液	小澤	宮村	宮村	小澤	今橋	
		小野寺	塚本	後藤	瀬戸	渡邊	
		PM今橋	PM瀬戸	PM渡邊	PM塚本	PM宮村	
	内分泌	池庭	足立	山守	村瀬	山内	
		山内	山守	—	山守	足立	
	腎臓	青山	市田	—	吉田	市田	
	神経	加藤	真野	後藤	真野	後藤	
		岡田	陸	加藤	岡田	加藤	
		新美	新美	櫻井	陸	櫻井	
	循環器	神谷	花木	大野	大野	柴田	
		三浦	三浦	神谷	柴田	片岡	
		永廣	平松	小栗	松尾	山村	
	呼吸器	新患	酒井	横山	伊藤	野村	田中
		再診	野村	田中	横山	酒井	野村
	消化器	伊東	春田	伊東	山口	春田	
山田		山口	平山	佐々木	平山		
松下		佐々木	中村	山田 PM松下	小林		

●初診時に予診(医師による問診)を行った後、各専門外来を受診していただきます。

診療科目	月	火	水	木	金	
小児科 (午後(専門外来))	午前	羽田野	加藤	松本	羽田野	河井
		鈴木	糸見	生駒	鬼頭	近藤
		兵藤	永田	安田	土居崎	吉田
		(交代)	横塚	(交代)	(交代)	齋藤
		羽田野	—	—	—	—
	循環器	—	加藤	—	松本	加藤
	神経	—	—	近藤	糸見	夏目
	腎臓	—	月舘	—	—	月舘
	新生児発達	鬼頭	鈴木	横塚	安田	兵藤
	—	齋藤	—	—	—	
	フォローアップ	—	—	—	(交代)	—
	予防接種	—	(交代)	—	—	—
	乳児健診	—	—	(交代)	—	—
	小児内分泌	(第4週目のみ開設)			上條	—

●予防接種・乳児健診は10日前までにご予約ください。詳しくは受付にお問い合わせください。

診療科目	月	火	水	木	金
一般消化器外科	宮田	竹内	小林(隔)	永井	宮田
	三宅	林	湯浅	横井	三宅
	村田	—	田畑	PM竹内	川合
	—	—	PM小林(後)	—	PM小山
乳腺・内分泌外科	—	PM後藤	後藤	後藤	PM田畑/村田
心臓外科	山名	伊藤	阿部	吉住	河村
血管外科	—	錦見	—	永田	—
	—	PM小山	—	—	—
呼吸器外科	PM石川/石黒	PM森	—	—	森
小児外科	津田	津田	—	津田	—
形成外科	林/菱田	—	林	—	菱田
	大澤	堀井	井上	堀井	大澤
	井上	藁科	青木	藁科	青木
整形外科	洪	広石	松下	洪	広石
	大塚	米田	大塚	松下	米田

診療科目	月	火	水	木	金	
脳神経外科	稲尾	(交代)	稲尾	(交代)	池田	
	高川	—	告野	—	岡本	
皮膚科	新患	北村	(交代)	(交代)	(交代)	(交代)
	再診	(交代)	北村	(交代)	北村	(交代)
泌尿器科	加藤	村瀬	山本	鈴木(3)	村瀬	
	吉田	山本	鈴木(3)	加藤	古橋	
	—	—	PM加藤	—	吉田	
女性泌尿器外来	—	加藤	—	—	—	
	—	鈴木(省)	—	—	—	

●新患は(木)にご来院ください。

診療科目	月	火	水	木	金	
産婦人科	新患	石川	石川	石川	石川	石川
	再診	堀	水野	広村	水野	堀/中津
	—	PM左高	—	PM斎藤	PM南	
	化療外来	—	南	左高	斎藤	—
	生殖内分泌・内視鏡	安藤/PM堀	安藤	—	安藤	安藤
	妊婦診	新保	古橋	宮崎	吉田	坂堂
助産師外来	—	PM助産師	助産師	PM助産師	助産師	
眼科	杉田	(交代)	佐藤	(交代)	佐藤	
	山腰	—	山腰	—	新城	
耳鼻咽喉科	新患	鈴木	内木	植田	稲垣	西川
	再診	植田	鈴木	内木	植田	内木
リハビリテーション	青木	松下	大澤	大澤/井上	藁科	
放射線科	山田	山田	山田	山田	山田	

●詳しくは受付にお問い合わせください。

診療科目	月	火	水	木	金	
歯科口腔外科	新患	大岩	藤原	(交代)	渡邊	(交代)
	再診	藤原	大岩	—	大岩	—
		渡邊	佐藤	—	藤原	—
—	橋本	長縄/大久保	—	佐藤	—	

●口腔外科診療のみで、通常の歯科診療は行っていません。

外来診療のご案内

- 初診 (初めて受診される方) 総合案内で「診療申込票」に必要事項をご記入の上、保険証・紹介状・各種医療証等を添えて、新患受付にお出ください。
- 診療受付時間 午前8時20分～午前11時 (緊急および予約されている方はこの限りではありません)
- 休診日 土曜・日曜・祝日 年末年始(12月29日～1月3日) 日本赤十字社創立記念日(5月1日)
- セカンドオピニオン 詳しくは患者相談室までお問い合わせください。 専門外来 患者相談室 電話 052-485-3503(直通)

お問い合わせ先 **052-481-5111** (代表)

人間ドックのご案内

- 健康管理センター 電話にてお問い合わせください(予約制です)
- 受付時間 月～金曜日(休診日を除く) 午前8時50分～午後5時20分 電話 052-471-3855(直通)

■ 休診情報はホームページでご覧いただけます。
ホームページアドレス
<http://www.nagoya-1st.jrc.or.jp/>



名古屋第一赤十字病院

日本赤十字社

〒453-8511 名古屋市市中区道下町3丁目35番地
TEL.052-481-5111(代表) FAX052-482-7733
<http://www.nagoya-1st.jrc.or.jp/>

理念

皆さまとの出会いを一期のことと心得、その痛みを分かちあい、苦しみを共にしつつ、一日も早く健康の幸せを喜びあえるよう努めます。

基本方針

1. 皆さまが安心できる癒しの森といたします。
2. 高度・良質で安全な医療をいたします。
3. 災害救護活動を積極的に行います。
4. 周産期・小児及び救急医療を充実します。
5. 医療連携を密にして地域完結型の医療を目指します。
6. 職員の教育・研修を推進します。
7. 健全経営を維持するように努めます。